

モディリアーニ展

Modigliani et le Primitivisme

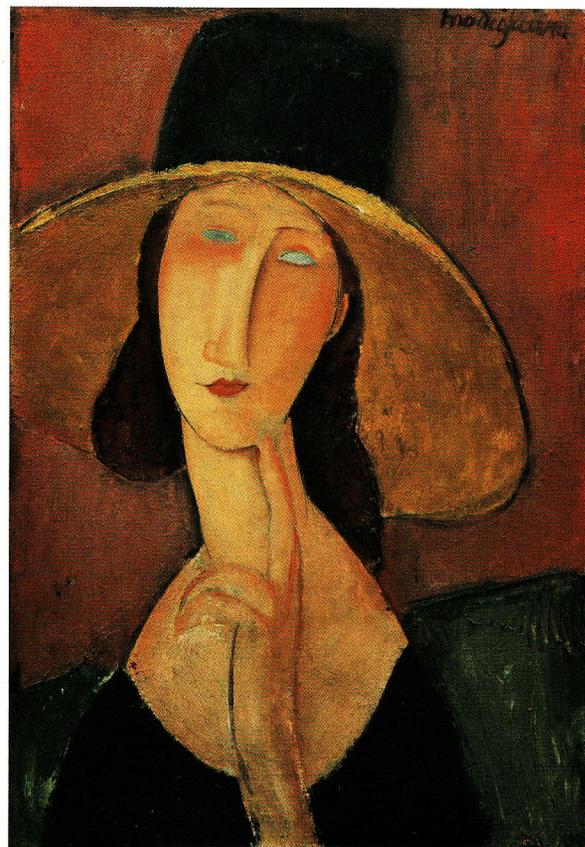
20世紀初頭、パリのモンパルナスで活躍したアメデオ・モディリアーニ(1884-1920)は、エコール・ド・パリを代表する画家として知られています。しかし、モディリアーニが、その創造の源泉として、簡潔で素朴な造形感覚にあふれるアフリカや東南アジアなどの芸術に関心を寄せていたことは、あまり注目されてきませんでした。

本展では、原始美術の影響を色濃く示す初期の〈カリヤティッド〉の作品群から独自の様式を確立した肖像画にいたるまで、幅広い作品を紹介し、プリミティヴィスム(原始主義)に根ざしたモディリアーニの芸術がいかなる変遷をとげたのかを探ります。

世界中から集められた油彩・素描約150点の出品により、国内では過去最大規模の展覧会となります。

知られざる原点から代表作まで、モディリアーニの全容を一望するまたとない機会となるでしょう。

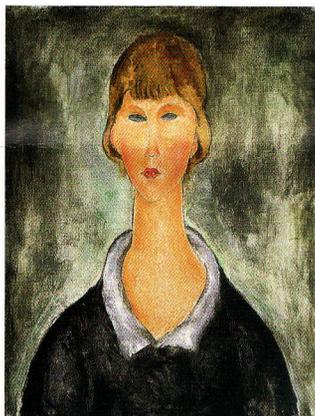
ぜひご覧ください。



《大きな帽子をかぶったジャンヌ・エビュテルヌ》1918年 油彩・カンヴァス 個人蔵



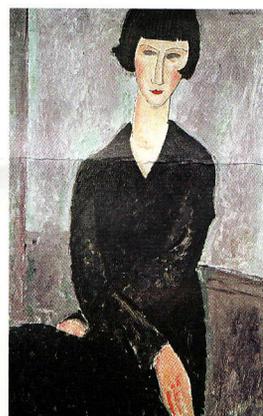
《ジャンヌ・エビュテルヌ》1918年 油彩・カンヴァス 個人蔵



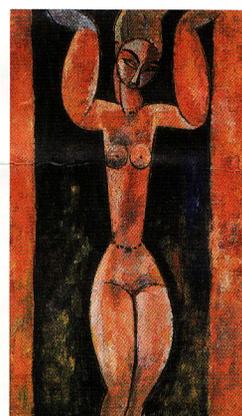
《若い婦人の肖像》1919年 油彩・カンヴァス ラ・ショー＝ド＝フォン美術館



《赤毛の若い娘(ジャンヌ・エビュテルヌ)》1918年 油彩・カンヴァス 個人蔵



《黒いドレスの女》1918年 油彩・カンヴァス 個人蔵



《カリヤティッド》1913年 油彩・カンヴァスで裏打ちした紙 ジャネット&ジョナサン・ローゼン蔵

関連イベントー会場: 国立国際美術館 地下1階講堂 (各回共通)

● 特別講演会

「モディリアーニとプリミティヴィスム」

マルク・レステリーニ氏(本展監修者) 7月1日(火) 午後2時～

「どうして首が長い? モディリアーニの秘密」

宮下規久朗氏(神戸大学大学院准教授) 7月19日(土) 午後2時～

● 講演会「モディリアーニとその時代」

安来正博(本館主任研究員) 8月10日(日) 午後2時～

※いずれの講演会も定員130名・無料(ただし本展の観覧券が必要です)・先着順・当日午後1時から整理券を配布します

● モディリアーニ映画特別上映会

① 「モンパルナスの灯」

1958年 主演: ジェラルド・フィリップ 配給: セテラ・インターナショナル

7月24日(木)、25日(金)、31日(木)、8月1日(金)

いずれも午後2時～ 上映時間104分

② 「モディリアーニ 真実の愛」

2004年 主演: アンディ・ガルシア

配給: アルバトロス・フィルム

7月17日(木)、18日(金)、8月7日(木)、8日(金)

いずれも午後2時～ 上映時間126分

※定員130名・無料(ただし本展の観覧券が必要です) 午後1時45分に開場・先着順



託児サービスを実施(有料、要予約) 7月6、20日、8月3、17、31日、9月14、15日。
お問い合わせ: 0120-788-222(マザーズ)

観覧料金	当日	前売・団体
一般	1,500	1,200
大学生	1,200	1,000
高校生	600	400

国立国際美術館
THE NATIONAL MUSEUM OF ART, OSAKA
大阪・中之島

〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-55

<http://www.nmao.go.jp/>

お問い合わせ: 06-6447-4680

アクセス・地下鉄四つ橋線肥後橋駅3号

出口から西へ徒歩約10分・京阪・地下鉄

御堂筋線淀屋橋駅から西へ徒歩約15分

● 阪神福島駅から南へ徒歩約10分

● JR大阪駅・阪急梅田駅から徒歩約20分

● JR大阪環状線福島駅、東西線新福島駅2番

出口から南へ徒歩約10分

● JR大阪駅から

市バス53号系統「田養橋」下車、南西へ徒

歩約3分・または市バス88号系統「土佐堀

一丁目」下車、北へ徒歩約4分

本展公式サイト <http://modi2008.jp/>



● 団体は20名以上/中学生以下無料/障害のある方とその付添者1名は無料(証明できるものをご提示いただく場合があります)/本料金で「塩田千春 精神の呼吸/コレクション2」もご覧いただけます

● 前売券は、チケットぴあ・ファミリーマート・サークルKサンクス(Pコード688-166)、ローソンチケット(Lコード54001)、イープラス、auチケット、セブン・イレブンほか主要プレイガイドで販売

